

学科名	電子・電気科
コース名	電子工学コース
授業科目	通信システム 1
必選	必
年次	2年次
実施時期	前期
種別	講義
時間数	30
単位数	2
担当教員	須田 能充
実務経験	有
実務経験職種	プロフェッショナル・エンジニア
授業概要	通信方式の概要を把握することによって、通信システムに使われている技術を網羅的に理解する。
到達目標	電波を利用した通信システムについて正しく理解をし、今後、IoTなどさらに一般化するであろう電波応用システムにおける基礎をしっかりと身につけることを目標とする。
授業方法	変調など基礎技術を学ぶ。国家試験などの演習を取り入れながら、通信技術の基礎を学ぶ。テキスト、既出問題（国試）の解説、模範解答や実際の動作を確認しながら授業を進める。
成績評価方法	試験・課題：80％試験と課題を総合的に評価する。小テスト：10％授業内容の理解度を確認するために実施する。平常点：10％積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。
履修上の注意	授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。第1級陸上特殊無線技士の認定に必要な科目である。尚、オンライン授業であっても同じ条件となる。
教科書・教材	1・2陸技受験教室2無線工学A第2版／資料を配布

授業計画	
第1回	通信システムの概要と実際
第2回	変調方式1
第3回	変調方式2
第4回	多元接続方式
第5回	航法装置
第6回	データ伝送技術
第7回	ネットワークアーキテクチャー
第8回	オンライン処理